

ようしえんにんてい う かた
～要支援認定を受けられた方へ～

じゅうじつ せいかつ おく いつまでも充実した生活を送るために

じぶん せいかつ じつげん かいご りょう よ
自分らしい生活を実現するためには、介護サービスをどのように利用すると良いのでしょうか？

Aさんのケース

さい きんじょ さんぼちゅう こっせつ げつあんせい こっせつ なお
Aさん(75歳)は近所を散歩中に骨折してしまい、2か月安静にしていました。骨折は治りましたが、安静中に筋力が低下し、一人で歩いて外出できず、買い物に行けなくなりました。

パターン①

ふたたび ひとり か もの い
再び一人で買い物に行けるよう、
ヘルパーさんから支援を受けながら、
じぶん そうじ しょくじ じゅんび じぶん
自分でできる掃除や食事の準備は自分
でいい、リハビリも
せっきよくてき と く
積極的に取り組みました。



パターン②

か もの しえん
買い物などの支援だけでなく、
そうじ しょくじ じゅんび こま
掃除や食事の準備など困りごとは、
なん ねが
何でもヘルパーさんにお願いしました。
また、動くのが億劫になり、
うご おっくう
リハビリにも消極的でした。



けっか ふたたび なが きより ある
その結果、再び長い距離を歩ける
ようになりました。以前のように一人で
いぜん ひとり
買い物に行き、いきいき百歳体操
か もの い ひやくさいたいそう
にも参加し、以前よりも元気
さんか いぜん げんき
です。



じぶん
自分でできていたこともできなくなり、
ぜんしん きんりよく きのう おと
全身の筋力や機能が衰えて、
じょうたい あっか
さらに状態が悪化しました。



パターン①のように、介護サービスを利用しつつ、元気になるため、
じぶん かんが こうどう じたく げんき
できることは自分でやろうと考えて行動することは、自宅で元気に
せいかつ
生活することにつながります。



おおさかし と く 大阪市の取り組みについて

おおさかし じりつしえんがた けんとうかいぎ かいさい
大阪市では「自立支援型ケアマネジメント検討会議」を開催しています。
かいぎ いし せんもんしよく じょうげん
会議では、医師やリハビリの専門職から助言をもらいながら、どのようなサービスを組
あ りょう せいかつ けんとう
み合わせて利用すればAさんのような生活につながるかを検討します。
ごじつ たんとう かいごしえんせんもんいん りょうしゃほんにん
後日、担当する介護支援専門員からご利用者本人へ、
かいぎ で じょうげん いけん せつめい じゅうじつ せいかつ
会議で出た助言や意見を説明し、これからも充実した生活
おく
を送るため、サービスの組み合わせについて一緒に考えます。

